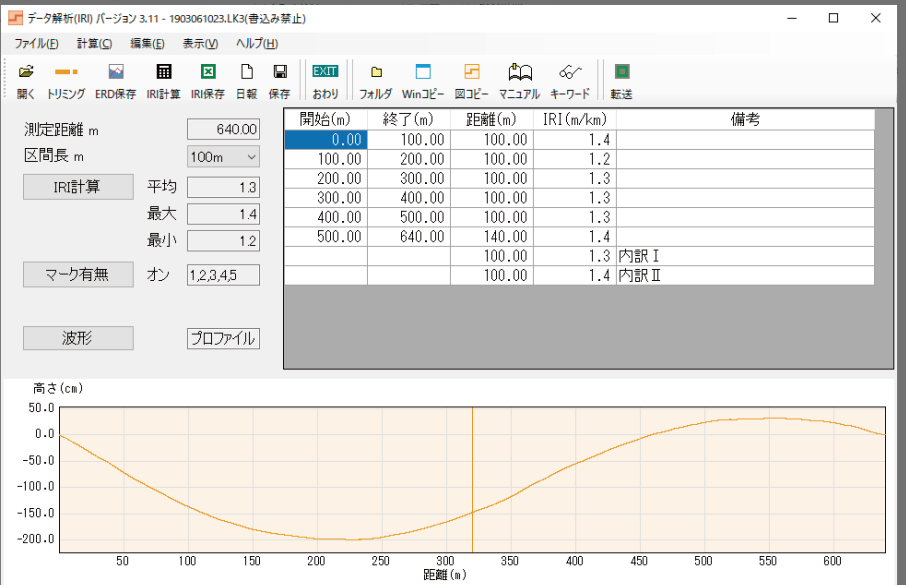


LP-3000解析ソフト

IRIデータ解析

機能

- LP-3000の操作部からデータを転送
- 車線の反転、トリミング、マーク編集
- IRI計算(マーク部分の自動控除、終端部の自動計算)
- 波形表示(プロファイル、IRI解析)
- 提出書類出力(日報)
- ERDデータ出力



動作環境

Windows10(32/64ビット版)
Windows8.1(32/64ビット版)
Windows7 SP1(32/64ビット版)
(Windows7の場合はUSB2.0を有するパソコンをご使用下さい。)
1GHz以上(推奨)のプロセッサ
1GB以上(推奨)のメモリ
100MB以上(推奨)の空き容量があるハードディスク
USBポート(最低1個、推奨2個)*
1024x768ピクセル以上(推奨)の画面解像度
Windows対応プリンタ
Microsoft Excel2010以上、Internet Explorer11
.NET Framework4(ドットネットフレームワーク)
(ドットネットフレームワークは環境に応じて解析ソフトと共にインストールされます)

道路形状ファイルによる路面の作成方法 (4欄)

設置・変更	測定方法	測定箇所	測定時刻
1	100m	100m	100m
2	100m	100m	100m
3	100m	100m	100m
4	100m	100m	100m
5	100m	100m	100m
6	100m	100m	100m
7	100m	100m	100m
8	100m	100m	100m
9	100m	100m	100m
10	100m	100m	100m
11	100m	100m	100m
12	100m	100m	100m
13	100m	100m	100m
14	100m	100m	100m
15	100m	100m	100m
16	100m	100m	100m
17	100m	100m	100m
18	100m	100m	100m
19	100m	100m	100m
20	100m	100m	100m

*USBハブ経由での利用については、直接電源を供給するタイプ(セルフパワー)のUSBハブを使用してください。パソコンから間接的に電源を供給するタイプ(バスパワー)ですとLP-3000解析ソフトが正常に動作しない場合があります。
Windows10、Windows8.1、Windows7、Microsoft Excel、Internet Explorer、.NET Frameworkは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

フィールドでの利便性を追求した親切設計



坂道や傾斜地でも安全に停車できるストッパーを装備。



計測部と操作部は収納箱、三つ折り台車は収納木箱に収納できます。



三つ折り台車はリヤシートを折りたたまずにライトバン等の荷室に積載できます。



東京計器株式会社

<https://www.tokyoikeiki.jp/>

通信制御システムカンパニー センサ機器部

本社 TEL.03-3731-2631 FAX.03-3738-8670 〒144-8551 東京都大田区南蒲田2-16-46
大阪営業所 TEL.06-6150-6605 FAX.06-6150-6610 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-7-26

2019年3月作成 Cat.No.1507-2-J-2-H



IRI・平坦性 計測・解析装置
レーザ・プロファイラ

LP-3000



商品の仕様およびデザインは改良等のため予告なく変更する場合があります。

	ご注意	ご使用の際は取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
--	------------	------------------------------------

TOKYO KEIKI INC.

IRI・平坦性 計測・解析装置 レーザ・プロファイラ LP-3000は、従来の平坦性(3mσ)に加え、IRIを同時に計測・出力できる新製品です。
計測部には、装置と路面との距離(高さ)を計測する2つのレーザ変位計と、計測時の姿勢変化による誤差を補正する慣性センサ(傾斜計、ジャイロ)が内蔵されており、極めて信頼性の高い計測データを出力します。



3m台車
平坦性(3mσ)とIRIを同時計測できます。

IRI専用 50cm台車
IRIに機能を絞ってダウンサイジングしました。
■ 操作性と機動性に優れたスタイル
■ 分解組み立てが容易
■ コンパクトに収納できるので輸送が容易



特長

IRIと従来の平坦性(3mσ)を同時計測可能

新たにNEXCOでの出来形基準となったIRI(国際ラフネス指数)に対応。
通常の舗装工事で使用される従来の平坦性(3mσ)を同時に計測可能です。

IRIはNEXCO試験方法、平坦性は舗装調査・試験法便覧に準拠
NEXCO試験法(付属書001-2017)による精度確認を行い、校正証明書を添付。

簡単な操作

初めて操作する方にも使いやすい対話型メニュー方式を採用。複雑な操作が必要だったIRI計測の操作も簡単です。また、カラー液晶の採用で画面が見やすくなりました。

ストレスフリーな計測

低速プロファイラとしては日本で初めて計測速度4km/hを実現。
人が自然に歩行する速度でストレスの無い計測を可能にしています。

データ処理の時間を短縮

専用の解析ソフトで煩雑な控除箇所や終端部のIRIを自動計算。
日報も簡単に印刷できデータ処理にかかる時間を大幅に短縮できます。

仕様

■ 計測方式 :レーザ変位計+慣性センサ(非接触式)

■ 精度 :NEXCO試験方法に準拠(IRI)

■ 最大記憶容量 :最大100車線
(1車線の最大計測距離は10kmまで)

■ 連続使用時間 :10時間

■ 充電時間 :8時間

■ 外形寸法 :計測部 310×200×150mm
質量9.5kg
:操作部 150×110×40mm
質量0.5kg

■ 計測速度 :4km/h以下

計測部

■ IRIと従来の平坦性(3mσ)を同時計測可能

■ 計測速度 4km/h (低速プロファイラとしては日本初)

■ 2つのレーザ変位計と慣性センサを内蔵

■ 排水性舗装に対応

■ 計測距離のキャリブレーション機能搭載

■ 開始高さをゼロにする台車高さ自動調整機能

操作部

■ カラー液晶モニタを新採用

■ 「はい」「いいえ」で選択する対話型操作

■ 計測中の波形をリアルタイムで画面表示

■ マーク機能による自動控除

■ バッテリ残量表示

■ エラー状態を音と表示で警告

■ データの個別消去機能

計測車輪

■ 距離計を内蔵することで精度を向上

IRI:国際ラフネス指数(International Roughness Index)2017年7月NEXCO試験法の改訂により、新設工事に加え補修工事で出来形基準に採用されました。